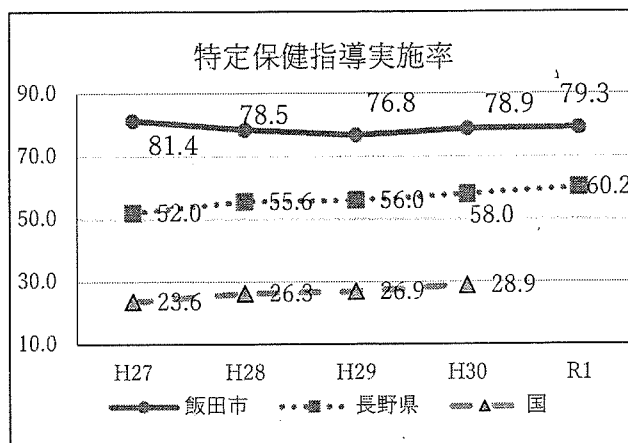
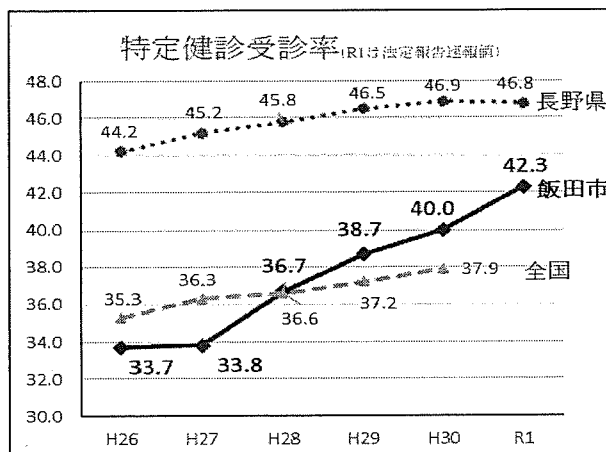


◇ 方針

- ・飯田市健康増進計画「健康いいだ21（第2次）」、飯田市保健事業実施計画（データヘルス計画）に基づき、働き盛り世代からの生活習慣病予防及び糖尿病性腎症や脳血管疾患等の重症化予防を重視した取組を推進し、市民の健康や生活の質の向上を図るとともに、健康寿命の延伸や壮年期死亡の減少に向け、保健事業に取り組んでいく。
- ・市民一人ひとりや家族・地域が心身ともに健康で、いきいきと生活し続けられるように、「市民総健康」と「生涯現役」を目指し、「いいだ未来デザイン2028」基本目標6の戦略計画により、ライフステージに応じた取組や高齢者の健康事業を中心に取り組んでいく。

◇ 特定健診受診率の向上

特定健診受診率・特定保健指導終了率



R2年度の地区公民館等で実施する集団健診は新型コロナウイルス感染防止のため、中止とした。そのため、R2年度の受診率は大幅に減少し、4月末現在30%となっている。今年度は感染症対策を行い、5/31～8/12に日程を拡大し実施する。個別健診は（6/1～3/31）と例年同様実施する。

【受診率向上に向けた対策】

R2年度

- ・前年度健診を受診しR2未受診の方、前年度健診結果の悪かった方、40歳の方など合計6,048人に受診勧奨を実施。医療機関へ特定健診に代わる検査データの提出依頼（R2提出数402件）、個人へ職場健診等のデータ提供依頼（R2提出数246件）の実施。
- ・昨年度、特定健診に代わる検査データを提出していただいた方へ、当該年度の提出依頼文書とお礼の品を送付（R2年度250人）、R2年度健診受診者から抽選で100名に健康増進施設の入場券を送付する等、インセンティブの取り組みを実施。
- ・感染対策を行い、1月に2日間、集団健診を実施。
- ・広報いいだ年4回、市のホームページ、FMいいだ、暫定納税通知書に健診案内を同封するなど広報を実施。

R3年度（R2年度に実施した内容に加えて）

- ・新たに国保に加入した60代の方へ、電話による健診の説明と受診勧奨の実施。
- ・集団健診の日程の拡大（50単位→54単位）。午後健診の増加（4単位→7単位）。
- ・集団健診に合わせて、各地区組合回覧で健診のお知らせ実施。
- ・特定健診と合わせて大腸がん、胃リスク検査、前立腺がん、風しん抗体検査を実施。
- ・40歳、41歳の方の集団健診の自己負担無料（基本項目）

【保健指導の実施】

1 特定保健指導（メタボ対象者）

国の基準に合わせて、積極的支援、動機付け支援の該当者への継続した保健指導を実施。

2 生活習慣病重症化予防対象者（高血圧・脂質異常・腎機能障害・糖尿病）

健診の結果、重症化が心配される値の方に、保健指導を実施。（令和2年度は、対象者427人に保健指導を実施）

3 その他、特定保健指導（メタボ）や重症化予防には該当しないが、健診の結果、保健指導が必要と判断した方は、集団健診後の結果説明会にお越しいただき、個別の保健指導を実施する。